

2016 公開シンポジウム

徹底討論！被災自治体を支援する災害情報の利活用とは？

国立研究開発法人防災科学技術研究所(理事長:林春男)は、2016年11月24日(木)に公開シンポジウム「徹底討論！被災自治体を支援する災害情報の利活用とは？」を開催します。

今回のシンポジウムでは、内閣府SIP『レジリエントな防災・減災機能の強化』の研究進捗を紹介するとともに、平成28年熊本地震における情報支援を踏まえ、災害情報の利活用に関する防災研究のあり方や求められるものについて、実際に災害対応にあたる実務者や有識者による活発な討論の場にしたいと考えております。皆様の積極的なご参加をお待ちしております。



- 日時：平成28年11月24日(木) 13:00~17:00
- 場所：東京国際フォーラム D5 (JR有楽町駅下車)

■パネリスト

- ・釜石市 元防災課長 佐々木守
- ・千葉県 防災政策課 主幹 浅尾一巳
- ・国立病院機構 災害医療センター 池田初男 など

(詳細は裏面へ)

- 申し込み：下記、防災科研のHPから
<http://risk.ecom-plat.jp/hp/161124sympo/>

